

かがやき

発行
 くるめ医療生協
 久留米市南
 2-5-12
 TEL0942-21-8300

組合員数
 4,236世帯

平均出資額
 27,325円
 (12月末日現在)
 年12回発行

～2022年くるめ医療生協強化月間のまとめ～

(月間スローガン) 新しい出会いによって医療生協のつながりをひろげよう
 (サブスローガン) 「生涯組合員をめざして」



これまで培ってきた経験を引継ぎつつ、
 新たな組合員活動の創造にチャレンジしよう！

10月・11月の生協強化月間は、3年ぶりの健康まつりなど、久しぶりに大きな行事に取り組みました。また科学的な感染対策のもとで班会を開催したり、SNSなどあらゆる機会・手段を活用し、つながりづくりを継続してきました。

●**取り組んだこと**
 月間スタート集会では、理事長講話や組合員さんのお話で月間をがんばろうと決意しました。

健康まつりでは、久しぶりに顔を合わせ、話し笑い、組合員活動の楽しさ、医療生協の良さを再認識しました。例年実施の健康チャレンジも個人やグループで84人が参加。今年はハガキで結果報告ができる新たな取り組みを実施しました。出資金増資では、振込用紙の活用や班会、事業所での増資など、大きく前進し



創意工夫して楽しい班会を開催



高齢の組合員訪問
ブレゼントを持って



《2022年度月間目標と実績》

項目	年間目標	月間目標	9月末実績	月間増	11月末到達
仲間ふやし	124	93	42	13	55
出資金ふやし	5,000,000	4,000,000	2,173,200	1,374,000	3,547,200
新班結成	5	4	0	0	0
班会開催	108	87	48	18	66
担い手づくり	9	8	3	4	7
健康チャレンジ					個人84名 グループ21
LINE登録数					141

ました。ご協力ありがとうございました。他にも、「いい介護の日」宣伝行動に取り組んだり、エリアごとには、班会開催、地域訪問、ウォーキング、柿狩り、ステップサークル、バスツアー参加など、つながりづくりがすすみました。各事業所でも、患者さんや利用者さんに呼びかけ、新規加入につながりました。月間まとめ集会では、月間中の取り組み写真や動画を上映。各エリアからの発言で交流を行いました。

●**到達**
 仲間ふやしは難航し、目標を大きく下回りました。出資金ふやしでは、今年度で一番の前進となりましたが、目標には届きませんでした。担い手は、かがやきメイトなど、4名増えました。

●今後に向けて

今年の強化月間は、健康まつりという大きな行事を久しぶりに成功させることができた一方、その準備や担い手の高齢化、コロナ禍における事業所業務の多忙化などで、取り組みは限定的なものになりました。

4課題目標の到達や担い手の不足は、医療生協の存在にかかわる重要な課題です。同時に、事業を担う職員と管理者の後継者づくりや

《月間を終えて感想》

★集まることで情報交換ができ、お互いの健康状態もだいたい把握し合っています。これからも、無理せず楽しくニコニコペースで頑張っていきたいと思います。

★コロナ禍で班会をお休みしていましたが、健康まつりや健康チャレンジなど、月間の取り組みをみんなにお知らせしたくて班会を再開しました。久しぶりの集まりはとても楽しかったです。

★月1回のオンライン班会は、すぐに操作法を忘れてオロオロしてしまいますが、これも脳トレで、再会できるのがうれしくてやっています。時々対面での班会は、目も耳も足腰も老化で衰えただけ、外出ができて、みんなとたっぷり話せて、楽しく過ごせるのがありがたいです。

★今年は健康まつりができて、実行委員や要員としても活動できて楽しかったです。また健康チャレンジで自分のやれることを続けることができて良かったです。みんなで集まって、行動すること元気をもらえます。



月間まとめ集会では、映像も交えて取り組みを交流

かすり

「ご用心めされよ詐欺被害」

Aさんが、覚えのないカード支払いに気づいた。▼Bさんがそれを聞いて、カード会社からの通知を思い出し、確かめると、もうあとのまつりで、お金がかえってきませんとのこと。しかし、納得のできないBさんが、カード会社に掛け合せて、損害補償を確保させたそうである。▼今、パソコンやカードに対応できない、年寄りが被害にあっている。オレオレ詐欺にあつて、多額の老後資金をだまし取られた夫婦も身近にいて、あわてて貯金通帳を確かめる。▼国は、マイナンバーカードの登録を、躍起になってすすめているが、管理を引き受ける会社はなく、アメリカが名乗りをあげているという。▼日本人の情報はずべてアメリカに握られると思うと恐ろしい。少しの便利とお金につられて早まっては、臍(ほぞ)をかむことになりかねない。▼認知症や年寄り泣かせのカード社会を、このままにしてはおけない。▼軍事情や原発を見直して、そのお金は生活防衛に回してもらいたい。

(国分エリア H)

武力で平和はつくれない！！

いのちと暮らし優先の社会保障の充実を

暮らし・憲法・平和を破壊する大軍拡反対

昨年12月16日、岸田内閣は安保関連3文書の改定を閣議決定しました。今回の改定は戦後日本が堅持してきた「専守防衛」の方針を大きく転換し、「先制攻撃」も可能にするものです。

今回の安保関連3文書

「国家安全保障戦略」「国防力整備計画」の改定では、敵基地攻撃能力(反撃能力)の保有・侵略的兵器の増強・軍事費のGDP比2%以上などが盛り込まれ、戦争する国づくりへ猛進するものです。

「軍事費のGDP比2%以上」を2027年度まで

に実現するための予算規模は5年間で最大43兆円となる見込みです。この財源は、国民へのさらなる税負担によってまかなおうとしています。物価高によってすでに国民の生活は困窮しています。物価高に全くの無策であるにもかかわらず、大軍拡のためにさらに増税し、社会保障を削減することで、国民の暮らしを破壊する暴挙は許されません。

武力で平和はつくれません。日本国憲法を生かした

平和外交によって、アジアと世界の平和構築に貢献するべきです。そして、私たちの税金は、軍備増強ではなく、国民のいのちと暮らしを守るため社会保障の充実に充てるべきです。

介護大削減

利用料2倍・サービス外し
大軍拡の財源に

岸田政権が5年間で現在の2倍の43兆円もの大軍拡を進める中で、社会保障費の大削減をねらっています。その一つが介護保険分野です。介護保険制度は3年に1度大きな見直しが行われ、次は2024年です。

特に大きな影響があると見られるのは、「利用者負担の原則2割化」「ケアプランの有料化」「要介護1・2の総合事業への移行」の3大改悪です。しかし政府はこれらの改悪に関して、この間の物価高騰が国民生活を直撃するなか、関係者から強い反発の声があがっていた経緯もあり、2024年度での改正を見送り、2027年度の実施を検討する方針としました。

介護保険の利用者負担は制度開始当初、原則1割負担でした。しかし、介護保険

の利用がひろがるにつれ「制度の持続可能性」を口実に、負担割合を増やしてきました。所得上位層には、15年に2割負担を、18年に3割負担を導入。そして今、原則2割化や2、3割負担の対象者拡大までねらわれています。

また現在、ケアプラン作成は自己負担なしで利用できます。これは専門知識を持つケアマネジャーが利用者の適切なサービス利用を保障するために、制度開始から維持されてきました。もし有料化されれば、利用控えの増加や、本来に必要なサービスが利用できなくなる、多数の関係者から懸念の声が上がっています。

総合事業は地域住民のボランティアなどによって運営され、公的な介護保険制度とは内容・質ともまったくの別物です。すでに要支援1・2の訪問介護、通所介護は移されており、政府は要介護1・2のサービスまで対象をひろげる検討をしています。露骨な給付削減のサービス外しであり、「軽度者」の重度化も危ぶまれます。

医療費に続き

75歳以上の後期高齢者医療費窓口負担も原則1割でした。しかし昨年10月から370万人を対象に2割負担を導入しました。(医療も介護も現役並み所得の人は3割負担)

医療も介護も1割負担だったのに、まず介護に2割負担を導入。次は医療にも2割負担を導入。そして今度には介護の2割負担の人を増やす……。岸田政権は公的年金の支給額も昨年度から0.4%削減しました。こうして社会保障を切り捨て、国民負担増を次々と押しつけてようとしています。

「このままではいかん！」

くるめ医療生協では、この間「介護保険制度の改善を求める請願署名」に取り組みました。上部団体を通じ全国で約13.8万人分の署名を国会に提出しています。

このままでは私たちの税金は軍事費となり、さらなる増税となります。医療負担・介護負担、消費税など負担は増え続け、年金支給額の減額など給付は減るばかりです。今、何がおこなわれているのか現状を知り、何も変わらないとあきらめるのではなく、今後も様々なところで声をあげ、幅広い市民・団体との協力・共同のもと、主体の声を上げ続けましょう。

「みなし自由脱退」に関する公告

くるめ医療生活協同組合定款第10条2・3・4項に基づき下記の通り「みなし自由脱退」の手続を行います。

- (1) 対象者は住所不明のうち理事会で対象と認定された組合員。
- (2) 対象名簿はくるめ医療生協の生協本部・クリニックに備え付け、閲覧に供します。
- (3) 閲覧期間は2023年2月1日より2023年3月18日まで。
- (4) 「みなし自由脱退」は年度末で実施し、その結果は総代会において報告されます。
- (5) 脱退手続き後に対象者の住所が確認された場合は、ただちに復活手続き(再加入・出資金復活)を行います。

2023年2月1日
くるめ医療生活協同組合
理事長 武内 省二



組合員さんの声

「機関紙かがやき」を読んで…

*久しぶりの健康まつりでたくさんの笑顔にふれました。かがやき 12 月号の健康まつりの写真を見て、「また会いましょう」でお手玉をにぎった腕が、まっすぐ上のびていて、さすがく る め 医療生協の組合員、職員の方々だなーと感心しました。楽しかったです。(Sさん)

*得意料理の紹介が楽しみです。そのうちに私も参加できたらいいなあ。健康まつりでは、スクワットを教えてください感謝しています。(Hさん)

*高齢者医療、介護制度や窓口負担 2 割化の記事がわかりやすかった。ありがとうございます。(Kさん)

*1 面の「かすり」を読んで、72 才ではじめてのテント泊をされたK. Nさん、すばらしい！(Sさん)

無料法律相談会

毎月第 1 水曜日に開催している無料法律相談会は現在、コロナ感染拡大防止のため休止しています。ご相談がある場合は、久留米第一法律事務所をご紹介いたしますので、お気軽にお問い合わせください。

(Tel.0942-21-8300)



わたしの趣味・楽しみ

～スマホでひとり時間を楽しむ～

わたしは暇なとき、ずっとスマホを触っています。いわゆるスマホ依存症なのかもしれません。YouTube、Instagram、Facebook、Twitter、Blog、殆どの SNS をやっています。

スマホの無かった頃は、TV もラジオも、本も雑誌も映画も漫画も大好きでした。自らを、サブカルオタクと称していましたが、今はかなりをスマホで済ませています。シンプルな暮らしをするのが好きですが、ラジオを流しながら、部屋を片付け、冬の時期ならアロマ加湿器を焚きながら、こたつに入り、夏ならば、エアコンの下でローチェアに座り、スマホを触るのが楽しみです。

最近では、スマホで原稿用紙のアプリをダウンロードして、小説を書いています。原稿もネットプリントで印刷もできます。

ミニマリストは、外出するときポケットにスマホと鍵だけ持って出るそうです。財布もいりません。わたしもかなり、それに近いかもしれません。ですが、わたしの場合、人前ではスマホは殆ど触りません。人前では電話も急用でない限り出ませんし、LINE もしません。自分ひとりの時だけの楽しみだと思っているようです。暇つぶしに最適なおもちゃ、それはスマホかもしれません。

(西エリア 柴田 和代)

シンプルなインテリアで、ひとり時間を楽しんでいます



※用語解説：ミニマリストとは「持たない暮らしをする人」「必要最小限の者だけで生活する人」

お願い
します

※みなさんの趣味・楽しみ、得意料理など、ぜひお寄せください。(編集部 ☎0942-21-8300)

～医療や介護の役立つ情報がいっぱい！月刊誌のご紹介～

全日本民医連『いつでも元気』紙面紹介(2月号)

(定価:380 円/月 1 回発行)

2023 年 2 月号

あなたと民医連をつなぐ月刊誌

いつでも元気

2023 No.379 定価380円 毎月1回発行

コロナ禍の民医連病院 石川 川口 藤原 がんの「語り」

※定価 紙面紹介は、節約レシピ

新型コロナの第8波のなか、民医連病院の今がわかります。その場しのぎの国の対応が、国民の困ったを助けてるの姿に、答えられないことにもどかしさを感じます。

「史上最悪」でも称された、介護保険改定非のちを最優先にする政策とは 思いませんか！

許すな介護保険改定

値上げに負けるな

節約レシピ

旅行というより「治療」の満足感を、じっくり味わえる身体にやさしい温泉郷山形県の大蔵村。新豆汁もおいしそう

家計お助け食料を活用!! 知って得する食材の保存方法は必見です。アジリティが 4品もおいしく

日帰り小山登りいかがでしょうか? 大自然に囲まれて気分もリフレッシュ♪ シリーズ「ハーフタイム」どんなお話も楽しい

ハーフタイム

いつでも元気 販売所はこちら

く る め 医 療 生 協 本 部

TEL 0942-21-8300

＜組合員さんによるお料理コーナー＞ あなたの得意料理を教えてください！

レシピNO.6 鶏のハニーマスタードマヨ

- 【材料】(2人分)
- 鶏もも肉 1枚
 - 酒 大さじ2
 - 塩 少々
 - 片栗粉・サラダ油 各適量
 - A はちみつ 大さじ1
 - マヨネーズ 大さじ3
 - マスタード 小さじ1
 - レモン汁 小さじ1



レシピをお聞きし、編集委員がお料理。サクッとジューシーで美味しかった。レシピ募集中！

【作り方】

- ①鶏もも肉は食べやすい大きさに切り、酒と塩を揉み込み下味をつける。
- ②①に片栗粉をまぶし、油でカラッと揚げる。
- ③Aの材料を混ぜ、②とざっくりと和える。

事業所日より
生協ヘルパー
ステーションくるめ



「ヤングケアラー」という言葉を
ご存じでしょうか？一般に、本来、
大人が担うと想定される家事や家
族の世話などを、日常的に行ってい
ることで負担を抱える、もしくは、
子どもの権利が侵害されている可
能性がある、18歳未満の子どものこ
とを言います。

お手伝いとの違いは「必要度」。
やらなくても何とかなるのが「お手
伝い」。やらないと、自分自身や家
族の生活に、支障が出るのが「ケア」
です。

最近の事例では、ALS（筋萎縮
性側索硬化症）の母親への身体・家

クリニック南町からのお知らせ

コロナ感染拡大防止対策に、ご協力をお願いします。

・定期薬（いつも服用しているお薬）を希望される場合

午前中9:00~11:30、午後3:00~5:00までに
受付をお願いします。

どうしても難しい場合はご相談ください。

・臨時受診の場合

（発熱や風邪症状などのいつもと違う症状）

まずは早めに電話連絡をお願いします。

診療時間：午前中11:30~、午後5:00~



診療・事業所案内

■生協クリニック南町 ☎ 0942-21-8155
久留米市南2丁目5-12 FAX 0942-22-3212

【バスの案内】

「西鉄久留米バスセンター」 行き先番号 6・32・51・55に乗車

「西町」で降車してください

受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00~ 12:30	武内	武内	武内	武内	武内	第3土曜日:武内 上記以外: 担当の医師
13:00~ 15:00	昼休み / 訪問診療					
15:00~ 18:00	武内	武内	水田	(休診)	久留米 大学 医師	(休診)

※漢方・禁煙外来を実施しています。

※訪問診療を行っています。

※胃カメラ、腹部エコー、ミニドック（要予約・0942-21-8155）
・2/4(土) ・2/18(土)

■デイサービス虹の樹 ☎ 0942-23-7700

■ヘルパーステーション ☎ 0942-23-7720

虹のセンター

久留米市東合川7丁目1-28 FAX 0942-23-7716

■本部・組織 ☎ 0942-21-8300

久留米市南2丁目5-12 FAX 0942-22-3239

事支援を行ったのですが、18歳以下
と20代の娘さん二人が、支援をされ
ている家庭でした。母親は在宅を希
望されており、病状の進行とともに
増える介護負担に、サービスを調整
しながら対応しましたが、娘さんは
日々変わっていき状況については
いけず、パニックになられていまし
た。母親希望の在宅生活を継続す
るには、娘さんの支援が必要な状況で
したが、娘さんの学業や生活のこと
を考えると、在宅は難しいと考えて
いる時に、手術の為に入院、その後
入所となり、支援は中止となりました。



一緒に働く仲間を大募集
しています!!是非ご紹介
ください!!

が直接支援するのは利用者さん（当
事者）ですが、家族全体を見る目も
養い、ヤングケアラーの居る家に実
際に入って支援するヘルパーだか
らこそ、気づいて出来る事もあるの
ではないかと考えています。

生協ヘルパーステーションくるめ
0942(23)7720

小井手 祥

かがやきクイズ

読めばわかる



本紙のどこかに答えがあるよ

- 1面から...「かすり」の記事で「ご用心めされよ」と呼
びかけているのは何の被害?
- 2面から...暮らし・憲法・平和を破壊する〇〇〇反対で
す。〇〇〇とは?
- 3面から...好評連載中の「わたしの趣味・楽しみ」コー
ナー。あなた自身の趣味・楽しみは何ですか?
- 4面から...事業所日より今回テーマにしている、家
事や家族の世話などを日常的に担っている18歳未満の
子どものことを何という?

《応募方法》

ハガキまたは事業所設置の応募用紙に①クイズの答え
②郵便番号・住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥機
関紙「かがやき」の感想・ご意見など記入の上、郵送また
は応募箱、FAX、公式LINEにてご応募ください。
正解者の中から抽選で3名の方に図書カードをプレゼン
トいたします。

《宛て先》

〒830-0051

久留米市南2丁目5番12号

くるめ医療生協 かがやきクイズ係

★締め切りは2023年2月末日(当日消印有効)

※記入いただいた個人情報、本アンケートに関わる目的にのみ使
用し、他には使用いたしません。

※当選者は機関紙かがやき2023年4月号でお知らせします。

※いただいた感想を掲載することがあります。ご了承ください。

※掲載時にペンネームを希望される方は、あわせて記入ください。

《12月号の答えと当選者》

答え①①笑顔、②署名行動、③クロスステッチ、④運動
量

当選者Ⅱ浜田文子さん(高良内町)、井上真由美さん(大
石町)、佐野英美さん(国分町)

※応募総数15名でした。ありがとうございました。

編集後記

昨年来、月に一度、小学校にや
つてくる市の移動図書館に、夢
中になっている。小説、エッセイ、ヨガ、野菜
づくり、料理とジャンルは様々。「本は買って
読む」派だったが、一方で断捨離を迫られる年
代としては、買うことにはためらいもある。思わ
ず好きな作家に出会った時のワクワク感。新刊
をリクエストして届いた時の嬉しさ。月10冊
の本との出会いは、孫の下校迎えを卒業した今
も、学校に出掛ける楽しみとなっている。(T)